

## ○ 田浦小学校建替えの検討について

### 1 面積及び敷地の状況

- ・現在の敷地面積：7,338 m<sup>2</sup>（建物敷地 4,310 m<sup>2</sup>、運動場敷地 2,301 m<sup>2</sup>、その他山林 727 m<sup>2</sup>）
- ・小学校として最低限必要な面積
  - 校舎 延床で約 5,250 m<sup>2</sup> → 3階建てとすると約 1,750 m<sup>2</sup>（体育館含む）
  - 運動場 2,400 m<sup>2</sup>

○建物（建物周りの通路や設備含まず）で最低限必要な面積 既存校舎の約40%



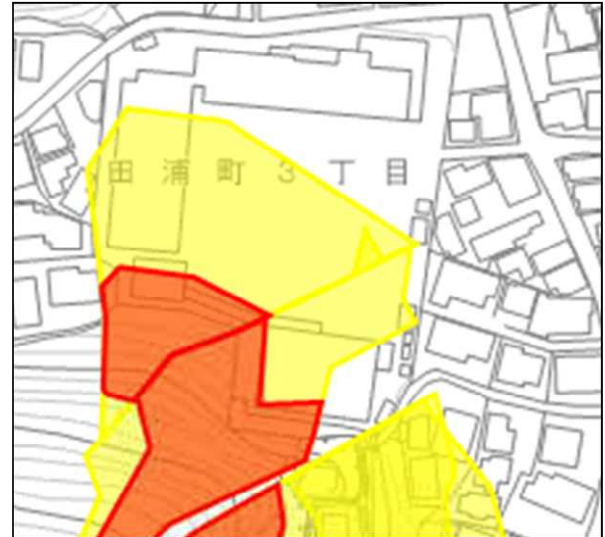
### 2 建替えを行うための課題

#### ①建替えの方法

- ・現在の校舎を活用しながら建替えた場合（校庭に新校舎建設）
  - 敷地がせまいため、建替え後に運動場の確保が困難

## ②土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）への対応

- ・学校敷地外の山側から、学校敷地の体育館側にかけてレッドゾーンの指定を受けているため、学校敷地内において防護壁等を設置するか、レッドゾーンを避けて校舎を配置する必要がある  
→建替えや建替え後の運動場に活用できる用地が減ってしまう



## ③外周道路の拡張が必要

- ・学校敷地の外周道路は幅員が4 m以下のため、校舎の建替えを行う際には、セットバックし道路を拡張する必要がある  
→建替えや建替え後の運動場に活用できる用地が減ってしまう

